

令和4年(2022年) 11月10日(木) 14000号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き下げの123万円

11月の月内建値平均は122万5,700円

JX金属は9日、電気銅建値を2万円引き下げの123万円にすると発表、同日より実施した。11月の月内建値平均は122万5,700円。9日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,974.00ドル。9日の東京市場の米ドルTTSレートは146.81円。この値で換算した採算価格は、117万600円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

6月	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)	1270(22)	1180(24)	平均1270.0
7月	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)	1050(22)	1080(27)	平均1085.5
8月	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)	1160(23)	1170(26)	平均1129.5
9月	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)	1180(15)	1170(21)	1130(26)	平均1158.5
10月	1150(3)	1170(5)	1190(17)	1170(20)	1190(24)	1200(27)			平均1178.9
11月	1170(1)	1250(7)	1230(9)						平均1225.7

Nikkan Kinzoku

home.



黄銅削粉買値は12円引き下げの890円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は9日、黄銅削粉買値を12円引き下げの890円と発表した。今月3回目の改定。

9月分取り扱い

受入前年比 2か月連続全項目プラス

出荷は銅のみマイナス 非鉄金属リサイクル全国連合会

非鉄金属リサイクル全国連合会(橋本健一郎会長)はこのほど、9月分の非鉄金属原料取り扱い統計結果をまとめ発表した。4項目の前年同月比は、受入で全項目が2か月連続でプラスとなり、出荷では銅を除いてプラスだった。

同比率の幅は、受入が銅合金の+19.9%(ポイント)~アルミニウムの+3.6%、出荷は銅合金の+19.9%~銅-1.4%だった。各項目では、銅は受入が10,954.6トン、同104.2%、出荷は10,813.3トンの同98.6%。銅合金は受入が5,883.1トン119.9%、出荷は5,675.4トン119.9%。アルミニウムは6,819.6トン103.6%、7,002.7トン108.0%、その他は7,318.7トン111.1%、6,867.7トン119.6%だった。

基礎データ(千円)は、電気銅建値平均が1158.5、前

月比+29.0。電気亜鉛建値は502.3、同-34.7、電気鉛建値は333.9、同-6.8。

日伸黄銅削粉買値は、861(1日)、849(5日)、855(7日)、873(9日)、886(13日)、873(15日)、857(21日)、833(26日)、821(28日)。

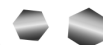
LMEアルミ先物は平均2243.07ドル、同-181.04ドル。為替平均は1ドル=144.09円、同+7.85円だった。

9月分 非鉄金属原料取り扱い統計結果

単位: トン、下は前年同月比

調査項目	月初在庫	月間受入	月間出荷	月末在庫
銅	10,364.8 110.5%	10,954.6 104.2%	10,813.3 98.6%	10,623.1 117.6%
銅合金	5,445.0 100.4%	5,883.1 119.9%	5,675.4 119.9%	5,627.7 100.9%
アルミニウム	3,721.0 118.6%	6,819.6 103.6%	7,002.7 108.0%	3,575.9 109.8%
その他	5,223.4 111.5%	7,318.7 111.1%	6,867.7 119.6%	5,406.4 104.2%


日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



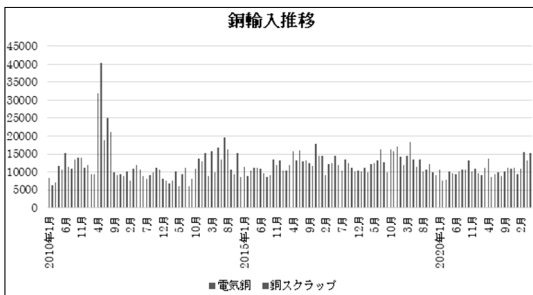
10月の銅の概況及び11月の見通し (3)

予想レンジ

LMEセトル	7,000ドル~8,000ドル	●
建値	105万円~124万円	☀
為替	145円~150円	円安

(1か月間TTM)

輸入推移

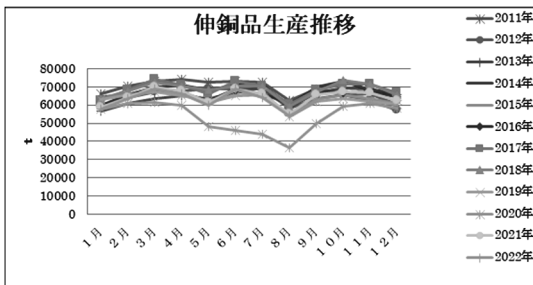


出典 財務省 貿易統計

前月の国内指標

【伸銅品生産】

9月伸銅品生産量は6万1,770トン、2か月ぶりに6万トン回復した。ただ、前年同月比6.0%減少し、9か月連続のマイナスとなった。この9か月間の仲では最もマイナス幅拡大した。



出典 日本伸銅協会

アルミニウム地金
アルミニウム原料
熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

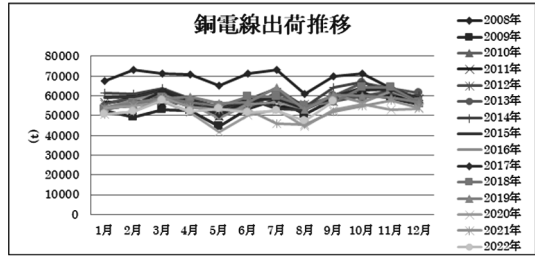
井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

【日本電線工業会発の出荷速報(推定)】

前年比+10.7%の5万7,000 t。
内訳は、国内+7.2%。輸出が+86.3%。



出典 日本電線工業会

国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると9月の自動車生産台数は前年比+79.3%の71万3,626台。

輸出は、前年同月比+87.6%の34万4,807台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+19.7%の21万1,542台。

内訳は、乗用車が+23.6%、貨物は-2.9%、バスは-8.4%。

【伸銅品生産】

9月伸銅品生産量は6万1,770トン、2か月ぶりに6万トン回復した。ただ、前年同月比6.0%減少し、9か月連続のマイナスとなった。この9か月間の仲では最もマイナス幅拡大した。半導体向け需要の堅調さが継続している。ただ、中国ロックダウン後の回復遅れと、中国国内のスマートフォン販売不振がマイナス要因として足を引っ張っている。エアコン自体の需要はあるのだが、引き続き部品が滞りから組立生産が遅れている。こうした回復の遅れに対して、需要期が過ぎても挽回生産の期待を続けている。

現在の伸銅品の生産減は、中国のスマートフォン需要減など一部需要の落ち込みが見られるが、あくまでも部品不足に伴う生産遅れが問題のもとである。

銅条は、同比4ヶ月連続プラス。車載やファクトリ向けのディスクリート半導体の需要が好調である。

しかし、デジタル家電の勢いが昨年ほどなく、またスマートフォンの中国販売不振の影響を受けている。

黄銅棒は、同比9ヶ月連続マイナス。リフォーム向け需要に支えられている。

【電線】

前年比は、+10.7%の5万7,000 t。

内訳は、国内が+7.2%、輸出が+86.3%。

【銅】【輸出】

電気銅は、+35%の6万6,601 t。

スクラップは、-6.9%の2万5,570 t。

【輸入】

電気銅は、-53.2%の257 t。

スクラップは、+19%の1万1,241 t。 (次頁へ)

【見通し】【自動車】

9月の自動車生産が+79.3%。10月国内販売台数が前年比+19.7%。2カ月連続生産、販売共に大幅増加。ようやく大幅に回復してきた。今後このペースで挽回生産に続くか注視。

【伸銅品生産】

9月伸銅品生産量は6万1,770トン、2か月ぶりに6万トン回復した。ただ、前年同月比6.0%減少し、9か月連続のマイナスとなった。この9か月間の仲では最もマイナス幅拡大した。

現在の伸銅品の生産減は、中国のスマートフォン需要減など一部需要の落ち込みが見られるが、あくまでも部品不足に伴う生産遅れが問題のものである。

【電線】

自動車、住宅の回復からプラスに転ずるこのペースが続くか今後に注視。

【銅輸出入】

財務省の貿易統計によると、9月の日本からの銅スクラップ輸出量は2万5,570トンだった。3か月続けて3万トンを下回り、前年同月比6.9%減少した。2か月続けてのマイナスとなった。2か月前に一度プラスに転じたが、その前12か月もマイナスだった。

銅スクラップ輸出は、引き続きブレーキが掛かり、2019年を下回る少ない輸出量で推移している。ただ、最大輸出先の中国向けだけは、ここに来て少し増加に転じている。一方、輸出平均単価は下落基調に転じた。ただ、急な下落ではなく、依然高値圏にある。

【スクラップ景況予想】

流通【一次問屋】在庫は今月銅建値が115万から一時120万と上昇とその後175万と高値安定。

米FRB利上げによる下落警戒感で少ない在庫も放出され様在庫薄。

需要面に関して自動車生産の大幅回復に伴い重要は急増するものと思われる。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①米欧の金融政策②中国のゼロコロナ対策（ロックダウンなど）の動向。

①に関しては、米国に関してパウエル議長が米連邦公開市場委員会（FOMC）後の会見で政策金利の終着点（ターミナルレート）がFRBの従来予想より高くなる可能性を示唆し、早期の利上げ停止も否定したことから次回も0.75%の利上げを行うのではないかと見られる。

ECB（欧州）に関しては、英イングランド銀行（中央銀行）も0.75%の利上げを決め、利上げ幅を前回（0.5%）から引き上げたことからECBもこれに続くのではないかと見られる。

②に関しては、「中国共産党大会2022」でゼロコロナ継続を示唆されたことからしばらく継続の様子。

これらを踏まえた10月の銅価格は7,000-8,000ドル（セツル）との予想。

ドル円値は145円～150円（TTM）台を予測。

銅建値に関しては105万-124万円程度と予測している。

（「10月の銅の概況及び11月の見通し」おわり）

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

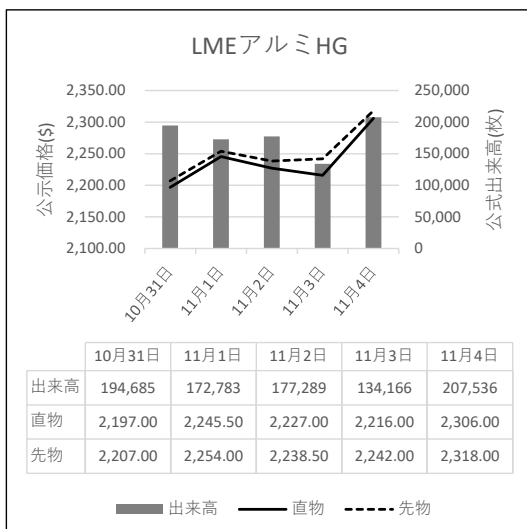


角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

✓ LME公式値週間推移 10月31日～11月4日(現地)



故銅市況

9日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,954.50ドルより19.50ドル高の7,974.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,924.75ドルより202.75ドル高の8,127.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,936.00ドルより31.00ドル高の7,967.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,914.50ドルより201.00ドル高の8,115.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の360.35セントより7.90セント高の368.25セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の12月限は、前営業日の6万5,580元より250元安の6万5,330元。

9日の東京為替市場TTSレートは、前日の147.55円より0.74円の円高ドル安、1ドル=146.81円。9日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,974.00ドル。この値と9日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の121万1,000円より3,000円安の120万8,000円。この日、電気銅建値は123万円に引き下げられた。

為替動向

8日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0070ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0060ドル～1.0070ドルで推移した。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (11月前半)

2S=230円～250円、63S=214円～265円、アルミホイール(1P)=131円～245円、ビス付サッシ=100円～109円、エンジンコロ=115円～123円、込合金(機械鋳物)=106円～114円、缶プレス(ソフト)=71円～81円。

関西地区 (11月前半)

2S=213円～215円、63S=215円～250円、印刷版=205円～210円、アルミホイール(1P)=196円～209円、ベースメタル=159円～163円、機械鋳物=111円～114円、ダライ粉=90円～93円、ビス付サッシ=88円～123円、缶プレス=88円～93円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(11月9日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1062～1067、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1027～1032、並銅は992～1002、込銅（高品位=約97%）は982、セバは712～717。コーベルは要り用筋で653、それ以外は638ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋663、それ以外633～643どころの値頃。並青銅鋳物削粉は868～873どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1042～1062、上銅新くずが1007～1027、普通上銅が982～1002、2号銅線が974～994、並銅が972～992、込銅(94-97%)が920、込銅(90-93%)が922、下銅が471～521、セバが677～712、コーベルが593～638、黄銅棒地が588～633、黄銅削粉が583～628、黄銅ラジが548～556、交叉ラジが574～631、黄銅鋳物が555～562、送りが307～326、上青銅鋳物が865～885、並青銅鋳物が845～860、上青銅鋳物削粉が860～880、並青銅鋳物削粉が835～855どころ。

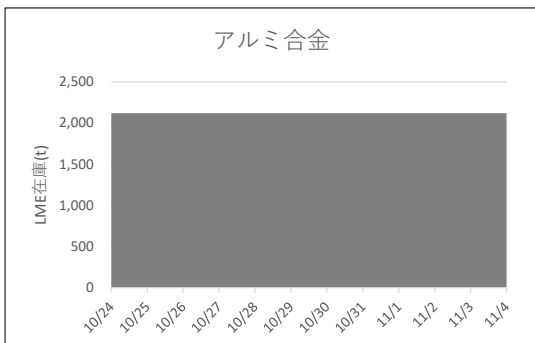
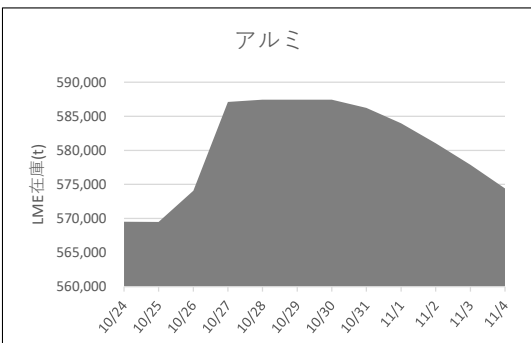
米国で国債の利回りが低下、金利差の縮小が意識されユーロ買いドル売りが優勢になった。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0100ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.1560ドル～1.1570ドルで推移した。

8日のニューヨーク外国為替市場で円相場は上昇した。前日と比べ0.95円の円高ドル安、1ドル=145.65円～145.75円で取引を終えた。この日投開票が行われる米国の中間選挙で野党共和党が下院の多数派となる見通しで政権党との捻れが財政支出抑制につながるとして債券に買いが入った。長期金利が低下し、日米の金利差縮小観測から円買いドル売りが優勢になった。

9日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ1.31円の円高ドル安、1ドル=145.41円～145.43円で推移した。一時は145.20円近辺と10月27日以来の高値をつけた。FRBによる今後の利上げペースに関心が集まるなか、10日のCPI発表を前に持ち高調整のドル売りが出易くなっていた。中間選挙結果を契機にドル売りが出るとの観測も円相場を押し上げた。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.17円の円高ユーロ安、1ユーロ=146.55円～146.58円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 10月24日～11月4日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は8,127.50ドル
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は反落
 LME非鉄相場は全面高 アルミ直物終値は2,356.56ドル



9日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11月8日入電の7,954.50ドルより19.50ドル高の7,974.00ドル。3営業日の続伸で6.18%高。この週0.87%の上伸。11月に入って5.97%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の7,936.00ドルより31.00ドル高の7,967.00ドル。3営業日の続伸で6.44%高。この週1.16%の上伸。11月に入って7.05%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地11月7日の8万4,550トンより1,475トン減の8万3,075トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、11月限が、11月8日入電の362.95セントより7.60セント高の370.55セント。反発して2.09%高。この週0.24%の下落。11月に入って8.55%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月8日入電の360.35セントより7.90セント高の368.25セント。反発して2.19%高。この週0.11%の下落。11月に入って9.01%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、11月限が、11月8日入電の6万6,570元より220元安の6万6,350元。3営業日ぶりの反落で0.33%安。この週2.63%の上伸。11月に入って4.44%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月8日入電の6万5,580元より250元安の6万5,330元。3営業日ぶりの反落で0.38%安。この週2.78%の上伸。11月に入って4.75%の上伸。

錫も続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、11月8日入電の1万8,825.00ドルより750.00ドル高の1万9,575.00ドル。4営業日の続伸で8.45%高。この週6.53%の上伸。11月に入って10.59%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の1万8,750.00ドルより750.00ドル高の1万9,500.00ドル。3営業日の続伸で8.94%高。この週6.59%の上伸。11月に入って10.17%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地11月7日の4,270トンより130トン減の4,140トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11月8日入電の2,015.00ドルより15.00ドル高の2,030.00ドル。反発して0.74%高。この週0.40%の上伸。11月に入って3.26%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の2,010.00ドルより24.00ドル高の2,034.00ドル。反発して1.19%高。この週0.94%の上伸。11月に入って3.83%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地11月7日の2万7,625トンよりトン減の2万7,625トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11月8日入電の2,885.00ドルより16.50ドル高の2,901.50ドル。3営業日の続伸で8.18%高。この週1.84%の上伸。11月に入って5.32%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の2,862.00ドルより28.00ドル高の2,890.00ドル。3営業日の続伸で8.40%高。この週1.90%の上伸。11月に入って6.48%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地11月7日の4万3,850トンより175トン減の4万3,675トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11月8日入電の2,292.00ドルより35.00ドル高の2,327.00ドル。反発して1.53%高。この週0.91%の上伸。11月に入って5.92%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の2,302.00ドルより37.50ドル高の2,339.50ドル。反発して1.63%高。この週0.93%の上伸。11月に入って6.00%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地11月7日の57万0,775トンより万6,400トン減の56万4,375トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11月8日入電より横ばいの1,660.00ドル。この週横ばい。11月に入って3.75%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電より横ばいの1,660.00ドル。この週横ばい。11月に入って3.75%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11月8日入電より横ばいの2,392.00ドル。この週横ばい。11月に入って0.13%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。11月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11月8日入電の2万2,950.00ドルより460.00ドル高の2万3,410.00ドル。反発して2.00%高。この週1.37%の下落。11月に入って7.63%の上伸。3か月物の前場売値は、11月8日入電の2万3,150.00ドルより385.00ドル高の2万3,535.00ドル。反発して1.66%高。この週1.63%の下落。11月に入って7.71%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地11月7日の5万0,790トンより24トン増の5万0,814トン。

LME公示価格(US\$)／11月8日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,974.00	19,575.00	2,030.00	2,901.50	2,327.00	1,660.00	2,392.00	23,410.00
	前営業日比	19.50	750.00	15.00	16.50	35.00	0.00	0.00	460.00
先物	公示価格	7,967.00	19,500.00	2,034.00	2,890.00	2,339.50	1,660.00	2,400.00	23,535.00
	前営業日比	31.00	750.00	24.00	28.00	37.50	0.00	0.00	385.00

海外非鉄金属相場

(11月9日 入電・現地 11月8日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing NY Comex market prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium with monthly and daily price data.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices (Silver, Gold) with prices and changes.

■NY相場

Table for NY market prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for various metals like Gold, Silver, Zinc, etc.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for K L T M Tin prices in MYR/KG, showing current and previous day prices.

■LME在庫(トン)

Table for LME inventory in tons for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory in tons for Copper, Aluminum, Lead, Zinc, and Nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-market prices in dollars for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Nickel.

■上海相場

Table for Shanghai market prices for Copper, Aluminum, Lead, Zinc, and Nickel.

※9日のKLMTは取引がありません。

Summary table for LME and COMEX prices in Yen, including Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

非鉄金属製品相場

(11月9日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◆1540	◆1465	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	◆1590	◆1515	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	55~57
銅大板2×1×2	◆1670	◆1665	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	98~101
銅管(ベース)	◆1640	◆1665	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1550	◆1575	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	149~152
銅棒25ミリ	◆1450	◆1435	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◆1505	◆1480	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◆1530	◆1495	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	83.8~89.1
銅帯6×50	◆1460	◆1435	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	207~220
銅平角線	◆1730	◆1665	〃 5052板	795	815	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◆1260	◆1255	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1580~1679
〃 0.3ミリ	◆1290	◆1285	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2430~2583
黄銅大板2×1×2	◆1410	◆1435	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4082~4340
黄銅管	◆1720	◆1735	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2566~2723
復水器用黄銅管	◆1690	◆1705	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◆1025	◆1040	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)	
六角棒	◆1055	◆1070	貴金属(一般小口向け)			3C×2	125~128
四角棒	◆1085	◆1100	白金(グラム)		◎5197	4C×2	168~172
鍛造用	◆1065	◆1080	パラジウム(グラム)		◎10103	6C×2	237~243
ネーバル	◆1165	◆1180	金(グラム)		◎8842	7C×2	271~278
高力	◆1165	◆1180	銀(キログラム)		◎111650	合金鉄 9月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	◆1435	◆1435	レアメタル輸入価格	9月通関(CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	249
黄銅平角線ロール仕上	◆1635	◆1645	金属ケイ素(99.99%未満)	429		〃 その他	344.8
黄銅条1.5×100	◆1255	◆1270	モリブデン酸化物	3805		フェロシリコン55%以上	342
リン青銅板一般用1.0ミリ	2580	2770	タンタル	64059		フェロクロム4%以上炭素含有	279.6
〃 バネ用0.3ミリ	2810	3010	マグネシウム	497		フェロモリブデン純分60%以上	3529
リン青銅棒25ミリ	2750	2960	コバルト	9043		フェロバナジウム	3777
リン青銅線3ミリ	3050	3260	インジウム	28739		フェロニッケル33%未満	758.4
洋白板一般用1.0ミリ	3670	3820				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3830	3990					

減摩合金	11月1日改定	銅合金地金	11月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	3895	BC 1種	1225
2種	3810	2種	1540
3種	3710	3種	1620
4種	3280	6種	1320
5種	3095	7種	1435
7種	1255	YBSC 3種	1105
8種	1140	LBC 3種	1565
9種	980	PBC 2種	1640



https://home.nikankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1230(9) 金 8,027(9)
 () 実施日 電気鉛 363(8) 銀 101,920(9)
 電気亜鉛 484(7) 錫(99.99%) 4,100(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (11月9日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 43,000(1)

非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	◆1091	◆1090	電気銅	◎1186	◎1181	◎1188	◎1183
2号銅線	◆1049	—	電気亜鉛	462	456	462	456
上銅(新切)	◆1062	◆1058	蒸留亜鉛	450	444	450	444
雑ナゲット	◆920	◆918	再生ダイカスト亜鉛2種	384	378	384	378
並銅	◆1004	◆986	再生亜鉛(98%)	338	332	338	332
下銅	◆985	◆958	電気鉛	344	341	344	341
銅削粉	◆979	◆961	再生鉛1号	326	316	321	316
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	331	327	326	322
新切黄銅セバ	◆813	◆819	錫1号	◎3000	◎2950	◎3000	◎2950
コーベル	◆781	◆777	アンチモン	2000	1950	2000	1950
黄銅棒地	◆779	◆765	ニッケル(メッキ用)	3550	3500	3550	3500
黄銅削粉	◆773	◆761	コバルト	9300	9000	9300	9000
並黄銅	◆690	◆659	セレニウム	3600	3400	3600	3400
黄銅ラジエター	◆622	◆605	ビスマス	1500	1400	1500	1400
交叉ラジエター	◆638	◆610	カドミウム	600	550	600	550
黄銅鑄物	◆695	—	マグネシウム合金	520	500	520	500
山送り(55%)	380	—	アルミ地金99.70%	◎386	◎382	◎388	◎384
上青銅鑄物	◆849	—	アルミ二次地金99%	318	313	318	313
並青銅鑄物	◆847	◆836	〃 90%	288	283	288	283
上青銅鑄物削粉	◆842	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415
並青銅鑄物削粉	◆832	◆821	鑄物用C2BS	442	437	444	439
新切リン青銅(仲間)	—	◆1078	青銅合金地金3種	1590	1580	◆1650	◆1640
〃 (鑄物)	◆963	—	〃 6種	1300	1290	◆1340	◆1330
リン青銅削粉	◆881	◆874	ハンダ錫60%	2610	2570	2630	2600
新切洋白(電子材)	◆893	◆881	〃 50%	2265	2215	2285	2255
新切亜鉛	236	236	〃 40%	1990	1930	1945	1915
ダイカストくず	201	201	減摩合金2種	3795	3765	3800	3770
亜鉛ドロス	179	190	〃 4種	3250	3225	3255	3225
上鉛	148	146	〃 7種	1185	1135	1185	1135
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		80	75
活字鉛	133	130		〃 グライ粉		65	60
新切アルミ1級	260	254		高耐食ステンレスSUS316		240	240
新切サッシ1級	260	252		耐熱ステンレスSUS310		415	415
新切合金1級	245	232		13クローム 新切		23	24
機械鑄物1級	175	182		ハイス 9種		265	265
ビス付サッシP	215	202					
合金削粉P	118	123					
込ガラP	113	115					
カン・バラ	176	161					



非鉄金属材料相場面

PW: nikkin202211